

臨床研究「僧帽弁手術後の機能的僧帽弁狭窄が右心機能に及ぼす影響に関する検討」について

筑波大学附属病院循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

器質的僧帽弁閉鎖不全症に対する外科手術（僧帽弁形成術、僧帽弁置換術）が適切に行われた場合でも、手術後に機能的僧帽弁狭窄を示す場合があります。機能的僧帽弁狭窄やその他の因子が遠隔期の右心機能に及ぼす影響を検証することにより、心臓手術後にも心不全を起こさない、より良い弁膜症診療を行っていくための知見を得ることを目的としております。

② 研究対象者

2015年1月1日～2022年6月30日までに当院で器質性僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術もしくは僧帽弁置換術を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日まで

④ 研究の方法

病院で保管・管理しているカルテ情報から、個人情報を除いて下記（⑤資料・情報の項目）に示す情報を収集します。これまでに行われた診療データを用いた研究であり、今後、新たな検査、治療法が追加されることはありません。また、データは匿名化することで個人情報は消去いたします。情報が外部に漏れないように厳重に管理、保管し、研究成果が公表される場合にも個人が特定されないように取り扱います。

⑤ 試料・情報の項目

- ・ 患者基本情報（年齢、性別、身長、体重、併存疾患、内服薬等）
- ・ 手術内容、臨床転機（術後の不整脈発生や入院イベント等）
- ・ 心エコー検査所見、血液・尿検査所見

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

研究機関：筑波大学附属病院 医学医療系 循環器内科

研究責任者：講師 町野 智子

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：循環器内科 担当 町野智子

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

電話番号：029-853-3143（循環器内科医局、平日 9:00～17:00）